



杉並区議会議員(無所属)

# 岩田いくま 区政報告

Vol.24(平成21年夏号)

発行:岩田いくま 〒168-0082 杉並区久我山5-24-30-103

TEL/FAX;03-3247-8660 E-Mail;ikuma@gakushikai.jp

HP;http://ikuma-iwata.net ( 毎日更新しています! )

岩田いくま(生真)略歴:昭和46年(1971年)生。都立西高、東京大学卒。外資系コンサルティング会社勤務を経て、平成15年5月より杉並区議会議員(区政杉並クラブ所属。現在、幹事長)。平成19年5月より2期目。

趣味:バレーボール(大学時代は母校で部活動のコーチを行う)、読書。

家族:妻、長男(6歳)、長女(3歳)、次男(1歳)。

10月から

## 長寿応援ポイント制度が始まります

高齢者が地域貢献活動やいきがい活動への参加をとおして、自身の介護予防や認知症予防を図るとともに、互いの支えあいにも貢献できる制度として創設します。

現在の想定

### < 制度の概要 >

高齢者が行う活動にポイントを付与し、高齢者の活動参加を応援します。蓄積したポイントは、区内共通商品券等と交換できます。

### < 対象活動 >

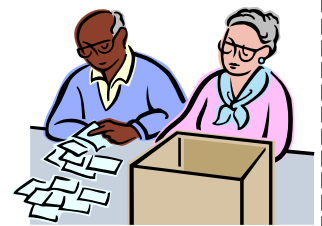
地域貢献活動(例:安全パトロールや介護施設ボランティア等)

健康増進活動等(例:区の健康講座・介護予防講座への参加等)

いきがい活動(例:いきいきクラブ文化スポーツ活動や区が実施する各種講座等)

### < 対象年齢及び付与ポイント数 >

地域貢献活動	60歳以上	1回5ポイント
健康増進活動等	60歳以上	1回1ポイント
いきがい活動	75歳以上	1回1ポイント



### < ポイントの活用 >

蓄積したポイント(1ポイント=50円相当)の2割は、新たに設置する「(仮称)長寿応援ファンド」への寄付に充当いただき、残りは区内共通商品券等と交換できます。

### 岩田いくまの見解



杉並区民528,812人のうち、60歳以上の方は134,856人(25.5%)、75歳以上の方は51,324人(9.7%)おられます。

今後、こうした方々に、出来るだけ元気に地域で活動していただけるよう、制度として後押しすることは意義があると考えます。

具体的な対象活動や実施方法、また「(仮称)長寿応援ファンド」の用途の決定方法等運営のあり方については、これから詳細を決定してまいります。

より良い制度としていくために、ご意見等お寄せいただければ幸いです。

## 介護サービスの充実

杉並区では、介護が必要となった高齢者の方への施策も充実させています。

### 特別養護老人ホームの新設

警察大学校跡地(高円寺北1)に、ベッド数130床の特別養護老人ホーム「マイルドハート高円寺“ほのぼの”」が、本年7月に開設されます。

### 外出支援の実施

介護保険制度では対応できない外出支援サービス(自宅周辺の散歩等)を、費用負担1割で利用できるようにします(本年10月から。要支援2以上。月4時間が上限)。



## 災害情報通報サービス

平成17年9月4日、杉並区では集中豪雨水害が発生しました。

以降も、いわゆる“ゲリラ豪雨”による水害は、局所的にはありますが発生しています。

河川の拡幅等ハード面での減災対策も都と協力して進めていますが、区民の皆さん自身によるソフト面での減災対策として、従来からEメールによる災害情報配信サービスを行っております。

メール配信サービスをご希望の方は、[entry-suginami@bousai-mail.jp](mailto:entry-suginami@bousai-mail.jp)に、空メールを送信ください。



さらに6月下旬から、視覚に障害のある方やEメールの利用が困難な方を対象に、**災害気象情報を電話でお知らせするサービスを開始**しました。

利用をご希望の方は、区コールセンター(#8800または3372-8800)までお申込ください(サービス利用料は無料です)。

なお、お知らせする情報の性質上、深夜でも連続して電話がかかる場合があることはご承知おきください。

## 子供と読書

6月下旬、小学校にて、1年生への「読み聞かせ会」で本の読み聞かせを担当しました。「5分くらいで読めるものを」ということであり、教育長にも相談して、写真の6冊を中央図書館から借り、読み比べたうえで1冊を当日読みました。

子供達にとって読書は、思考力を高め、表現力を学び、創造力を身につけていくために欠かすことはできません。

杉並区では今年度から、学校図書館の充実のために専任の司書の配置を始めております。蔵書の充実も含め、子供の読書環境を整備していくとともに、私個人としても読み聞かせ等の機会に今後とも参加していきたいと思っております。

## 議員報酬の減額

現下の社会情勢に鑑み、杉並区議会においても、議員の**夏季期末手当を0.2ヶ月分凍結**することにいたしました。



## 視察報告

4月中旬、有志議員で視察を行いました。

< 福山市 >

● **生活バス交通政策**について

● ことばの教育について

< 高松市丸亀町商店街振興組合 >

● **商店街活性化施策**について

< めぐりんサービス事務局(高松市) >

● 非接触ICカードを活用した地域活性化策について



### 福山市の生活バス交通政策の主な特徴

路線再構築にあたり、**ゾーンバスシステム**(\*)を導入

(\*)幹線となるバス路線から、交通結節点のバスターミナルで各住宅地等へ向かう支線バスへ乗り継ぐシステム。路線網がわかりやすくなり、また定時性が高まるなど、さまざまな効果が期待できる。

中心市街地活性化には、**中心部循環路線**を新規運行

路線継続の判断基準として、**最低需要基準**を定めている



杉並区においても、高齢社会をむかえ、**バス交通政策は“コミュニティ施策”**として**重要度を高めています**。いかに効率的かつ効果的な公共交通網を構築していくか、ゾーンバスシステムの可否も含め、さらに研究していきたいと思えます。

### 丸亀町商店街活性化施策の主な特徴

**土地の“所有と利用の分離”**を、60年の定期借地権方式を採用して実施

**地区計画を導入し、“面”としての開発**を行った。

**補助金・助成金頼みとならないよう**、商店街として駐車場を整備し、活動資金を確保

**商店街独自のコミュニティバス**を走らせている

**商店街として一時託児ルーム**を運営している



“コミュニティの活性化”を図るにあたっては、地域で常に活動している“商店街の活性化”が欠かせません。しかし、もはや「イベント頼みの活性化」は、あまり効果は期待できません。

説明いただいた古川理事長は、「行政が補助金・助成金を出す場合は、“投資”と捉えてほしい」とのことでした。商店街活性化はあくまで商店街自身が考えることではありますが、**地域の経済循環をいかに作るか**、にポイントをおいた商店街活性化策を、これからも検討していきたいと思えます。



## 所属委員会等が変わりました

5月29日の臨時議会を機に、今年度の所属委員会等が変更となりました。

- 保健福祉委員会(初めて)
  - 災害対策特別委員会(一昨年以来、2回目)
  - 議会運営委員会(3年連続3回目)
  - 都市計画審議会(昨年に続き5回目)
  - 情報公開・個人情報保護審議会(4回目)
- 新たな活動の場でも、積極的に取り組んでいきたいと思いをします。

## メールマガジン、50号突破!

平成17年5月から毎月発行しているメールマガジンが、本年6月号で第50号となりました。電子媒体の特徴をいかして、「杉並区政における“数字”の紹介」や「区公表資料の紹介」、「書籍紹介」や「ホームページ紹介」を行っています。

過去分は下記ホームページに掲載しています。

<http://ikuma-iwata.net/>

また、今後お読みいただける方は、[ikuma@gakushikai.jp](mailto:ikuma@gakushikai.jp)

まで、「メールマガジン希望」の旨メールをいただければ幸いです。

## 議員有志の勉強会

●5月19日、厚生労働省保険局高齢者医療課の課長補佐を講師としてお呼びし、**後期高齢者医療制度**に関する有志議員勉強会を開催しました。

制度導入から1年、その間も数々の制度変更が行われております。現状と今後の方向性を確かめる良い機会となりました。

●6月22日、他党派の**新型インフルエンザ**に関する勉強会に参加させていただきました。

●**議会基本条例**に関する有志議員勉強会にも、昨年秋から継続して参加しています。



例え主義主張が異なっても、より良い区政の実現を目指して活動している他の議員とは、今後とも切磋琢磨していきたいと思いをします。

## 区政に関する意見交換会について

例年、7～8月にも行っている「区政に関する意見交換会」ですが、報告書作成段階において衆議院議員選挙の日程が確定しておらず、会場の確保等、不確定要素が多いため、秋以降に延期させていただきます。

ご理解のほど、よろしくお願いいたします。



区政や岩田いくまに対する質問・ご意見・ご要望をおきかせください。

お名前:

ご住所:

TEL:

E-Mail:

質問・ご意見・ご要望:

FAX: 03-3247-8660

E-Mail: [ikuma@gakushikai.jp](mailto:ikuma@gakushikai.jp)

FAX: